

入札説明書及び設計図書等に対する質問回答書

工事名 : 朝潮橋パーキング改修工事 (2025-港)		問合せ日 : 2026 年 1 月 27 日 回答日 : 2026 年 2 月 3 日
記載箇所	質問	回答
1. 設計書 内訳書-31 2. 設計書 内訳書-14,39 3. 設計書 内訳書-14,31,39 4. 設計図 A-67	1. 設計書 内訳書-31に設備開口 床 80φ t150について、他の項目では開口補強とありますが、上記項目には記載ありません。設計図 S-07 eプレート工法特記仕様書 (2) では、各開口補強要領図にφ100、φ80はφ150の開口補強に倣う旨の記載があります。他同様、開口補強を見込むものと考えて宜しいでしょうか。 2. 上記質疑に関連し、設計書 内訳書-14,39に記載の下記項目について、上記質疑回答に倣うものと考えて宜しいでしょうか。 ・設計書 内訳書-14 : 設備用壁孔あけ φ100 L=180 ・設計書 内訳書-39 : 設備用床穴あけ φ150 L=150 3. 設計書 内訳書-14、31、39の設備開口について、直接仮設にコア抜き部の埋設探査の項目がありません。設備開口の項目に含まれているものと考えて宜しいでしょうか。 4. 設計図 A-67 1階仮設便所平面図にある仮設便所排水用コア抜きについて、開口周囲の補強要領検討のため、下階の平面図及び天井伏図、梁形状について、図面にてご教示お願い致します。	1. ご質問のとおりとお考えください。 2. ご質問のとおりとお考えください。 3. 設計書 内訳書-14、31、39の設備開口について、コア抜き部の埋設探査は含まれていないとお考えください。ご質問の件は契約後に監督員と協議のうえ施工する場合は、特記仕様補足事項第4章1)に記載のとおり、設計変更の対象とします。 4. 別紙-1のとおりとお考えください。

<p>5. 設計図 S-08</p>	<p>5. 設計図 S-08 P A 2階スラブ開口位置図の図面内にある破線について、確認ですが、PA2G (7G) 梁と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>5. ご質問のとおりとお考えください。</p>
<p>6. 設計図 S-09</p>	<p>6. 設計図 S-09 P H 1階壁開口位置図の開口について、開口補強プレートは壁面RC部に直接施工する形となります。仕上げ材等（モルタル含む）がある場合撤去が必要になりますが、仕上げ材は無く、壁面RC部の両面に施工できるものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>6. ご質問のとおりとお考えください。</p>
<p>7. 設計書 内訳書-15,16,26</p>	<p>7. 設計書 内訳書-15,16,26にある下記項目について、一式計上のため、詳細が不明です。別紙明細等にて、項目や数量等詳細を御指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽量鉄骨壁開口部補強 内訳書P15,26 ・軽量鉄骨天井開口部補強 内訳書P16,26 	<p>7. 別紙-2のとおりとお考えください。</p>
<p>8. 設計書 内訳書-15,26 設計図 A-63～66</p>	<p>8. 設計書 内訳書-45 の工事施設費 仮設間仕切りについて、設計図A-63～66 施工ステップ図1～7にある仮囲い(オレンジ線)を指すものと考えますが、仕様が不明です。LGS65型+GB-R12.5mm(片面張り・仕上無し)程度と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>8. 特記仕様書第2章3.2のとおりとお考えください。</p>
<p>9. 設計書 内訳書-35 設計図 A-32,33</p>	<p>9. 設計書 内訳書-35にある、引き戸 LSD-3 について確認ですが、設計図A-33 P A 1階車椅子使用者用便所平面詳細図及び展開図・建具表に記載の操作スイッチを含むものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>9. ご質問のとおりとお考えください。</p>
<p>10. 設計書 内訳書-17 設計図 A-07</p>	<p>10. 設計書 内訳書-17にある、DP塗り及び、DP塗替えについて、塗装等級が不明です。DP 2級と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>10. 設計書 内訳書-17のDP塗り及びDP塗替えは、DP3級とお考えください。</p>
	<p>以上</p>	<p>以上</p>

Main table with columns: 位置 (Location), 室名 (Room Name), 床 (Floor), 巾木 (Trim), 壁 (Wall), 見切壁 (View Wall), 天井 (Ceiling), 天井高 (Ceiling Height), 備考 (Remarks), 位置 (Location), 室名 (Room Name), 床 (Floor), 巾木 (Trim), 壁 (Wall), 見切壁 (View Wall), 天井 (Ceiling), 天井高 (Ceiling Height), 備考 (Remarks).

Red-bordered table containing specific room details for 5F: EV機室, EV機室回廊A階投光機, 床地部 (基礎スペース).

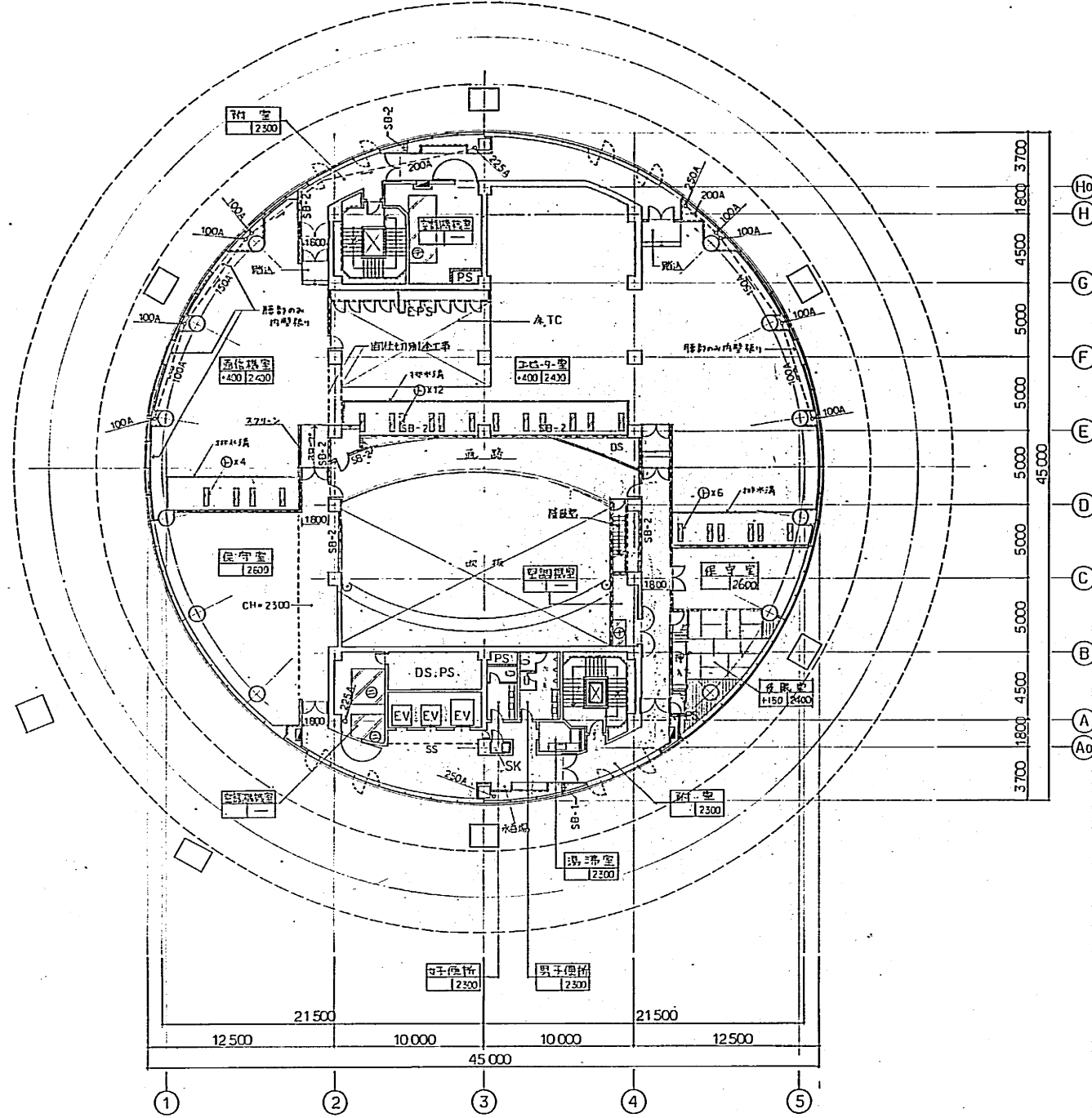
竣 工 図 (Completion Diagram) table with fields: 平成1年度管理番号, 図面番号 (5), 工事名, 路線名, 図面名 (仕上表 N0.2), 施工者名, 工期, 竣工年月日, 阪神高速道路公団.

Legend for room types and materials: RC=コンクリート, V=ビニル, AL=アルミ, etc.

Revision table with columns: 改訂 (Revision), 改訂年月日 (Revision Date), 改訂理由 (Revision Reason).

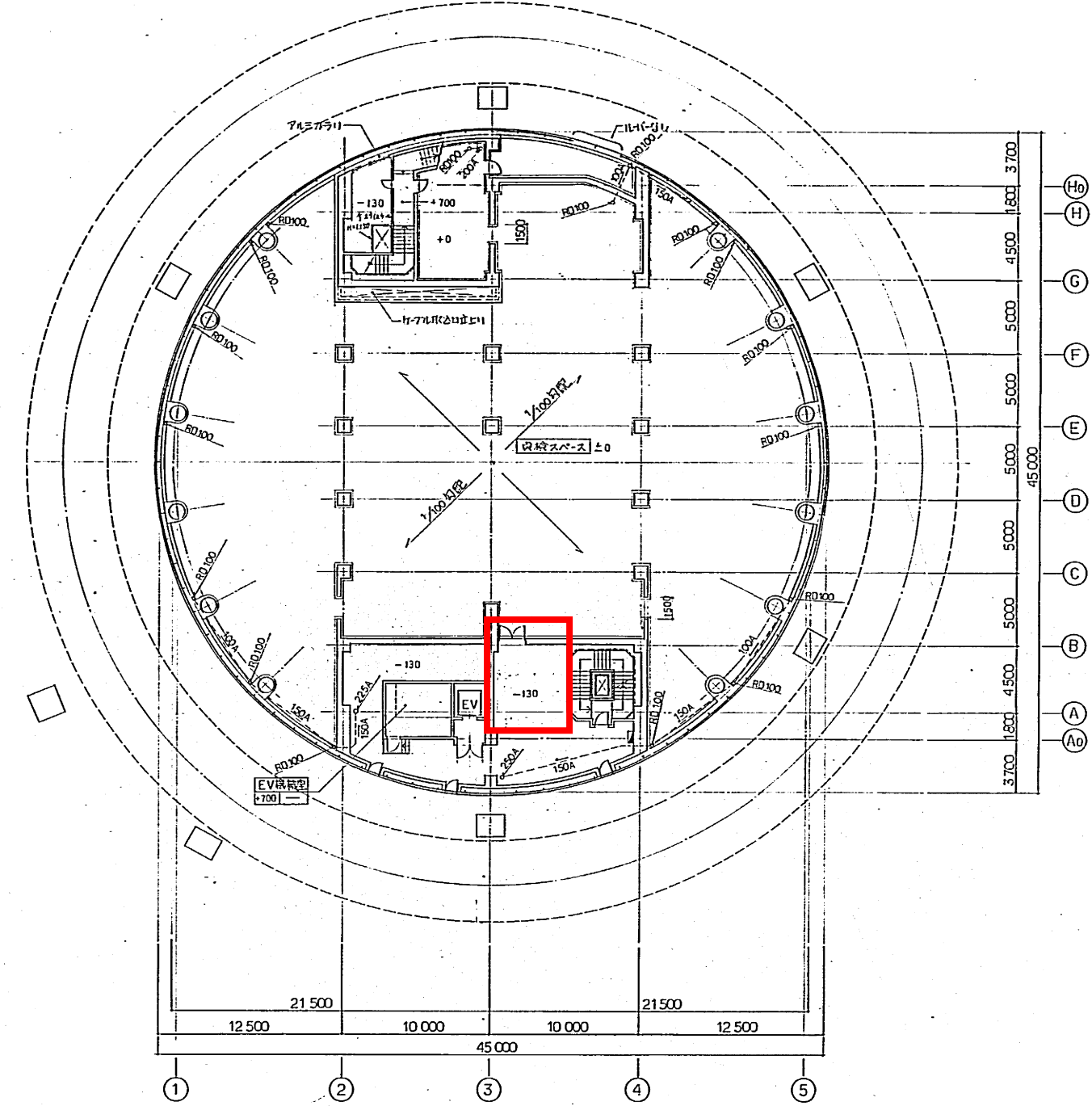
4階平面図

1/200



5階平面図

1/200



竣工図

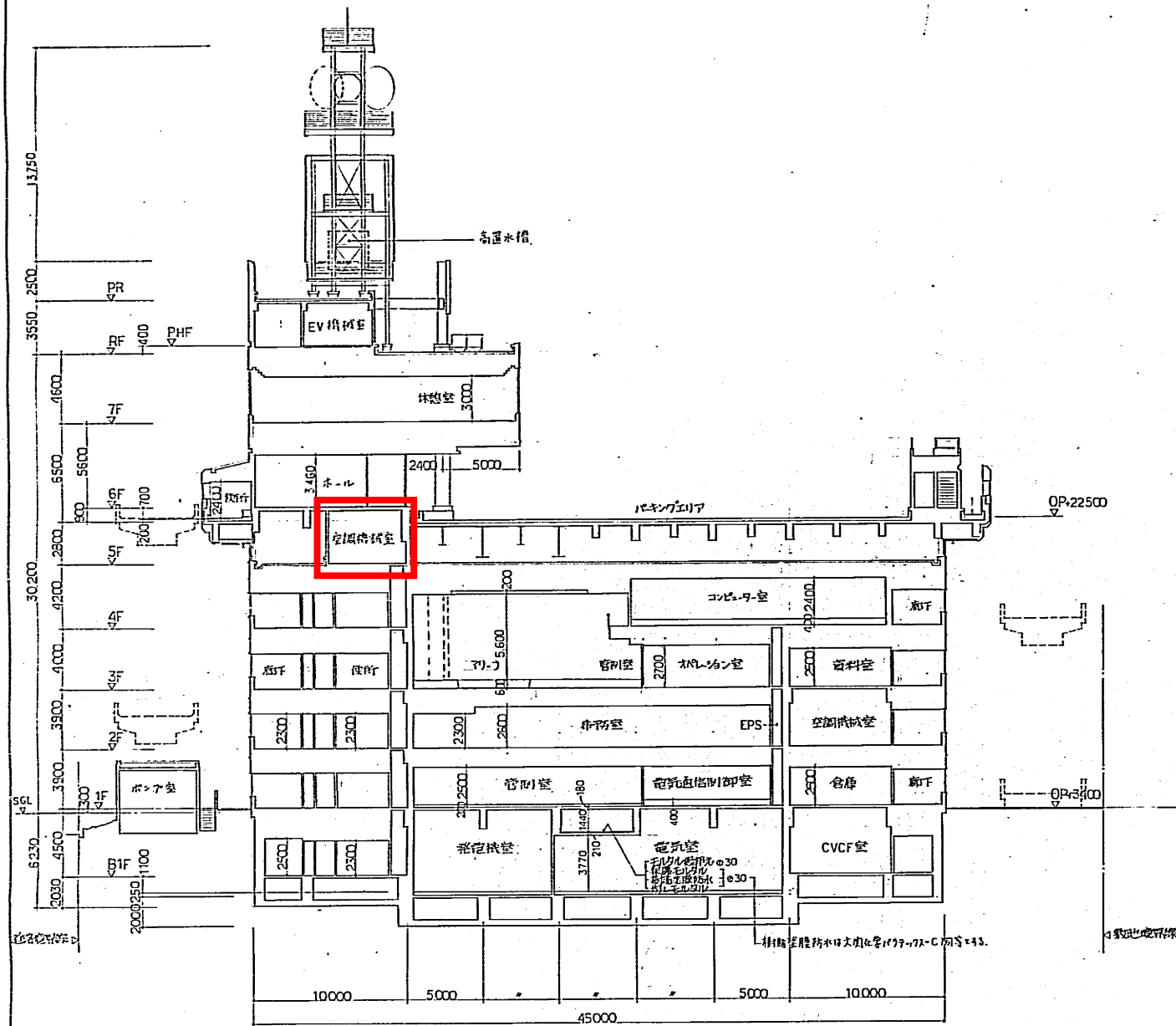
平成1年度	管理番号	図面番号	12
工事名	朝潮岡パーキングエリア及び管理施設新築工事		
路線名	大阪府道高速大坂東大田線(仮称) 縮尺 1/200		
図面名	4階・5階平面図		
施工者名	鉄建・大東建設共同企業体		
工期	自昭和63年3月2日~至平成2年3月31日		
竣工年月日	平成 2年 3月 31日		

改訂	改訂年月日	改訂理由
△		
△		
△		

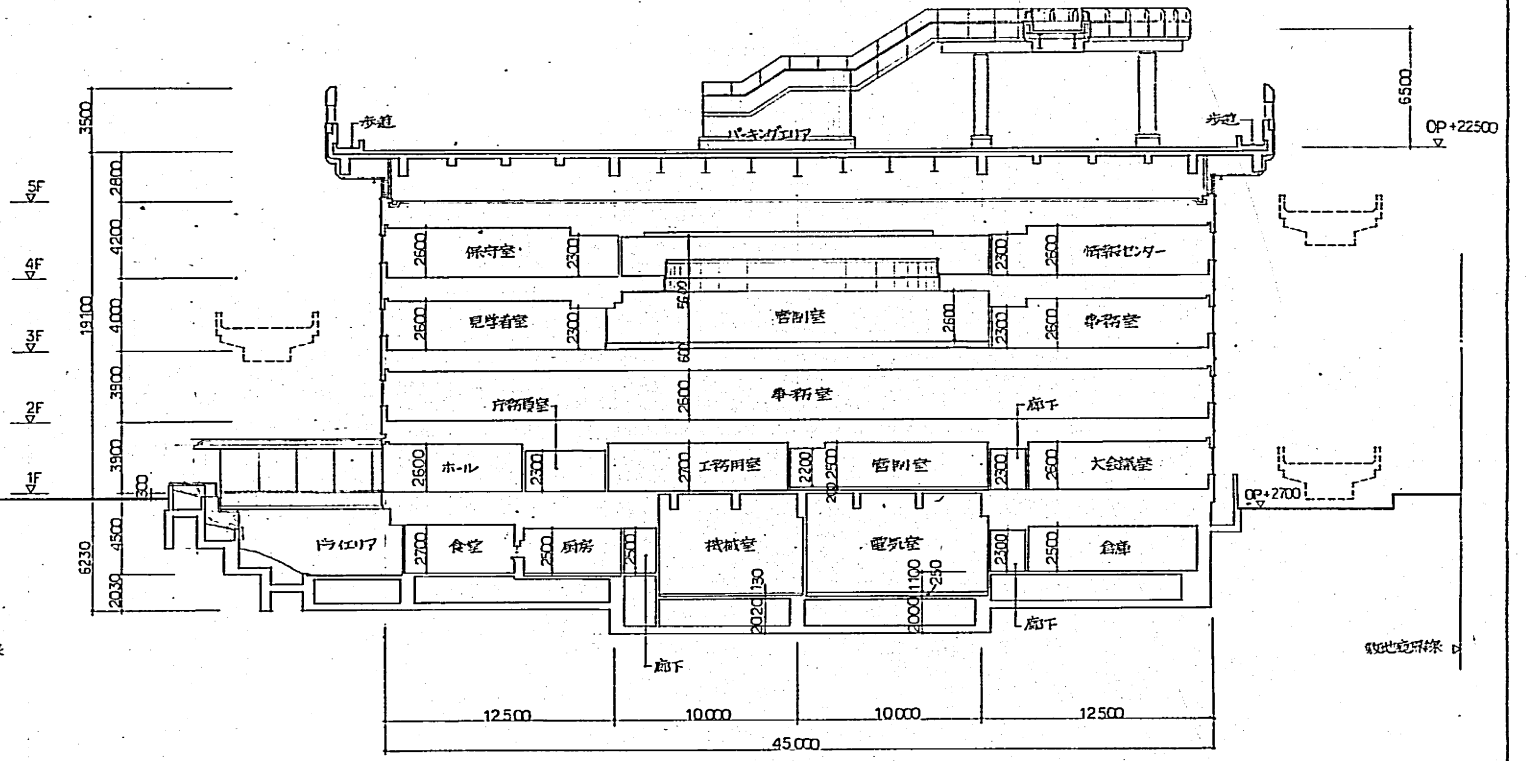
阪神高速道路公団

断面図

1/200



東西断面図

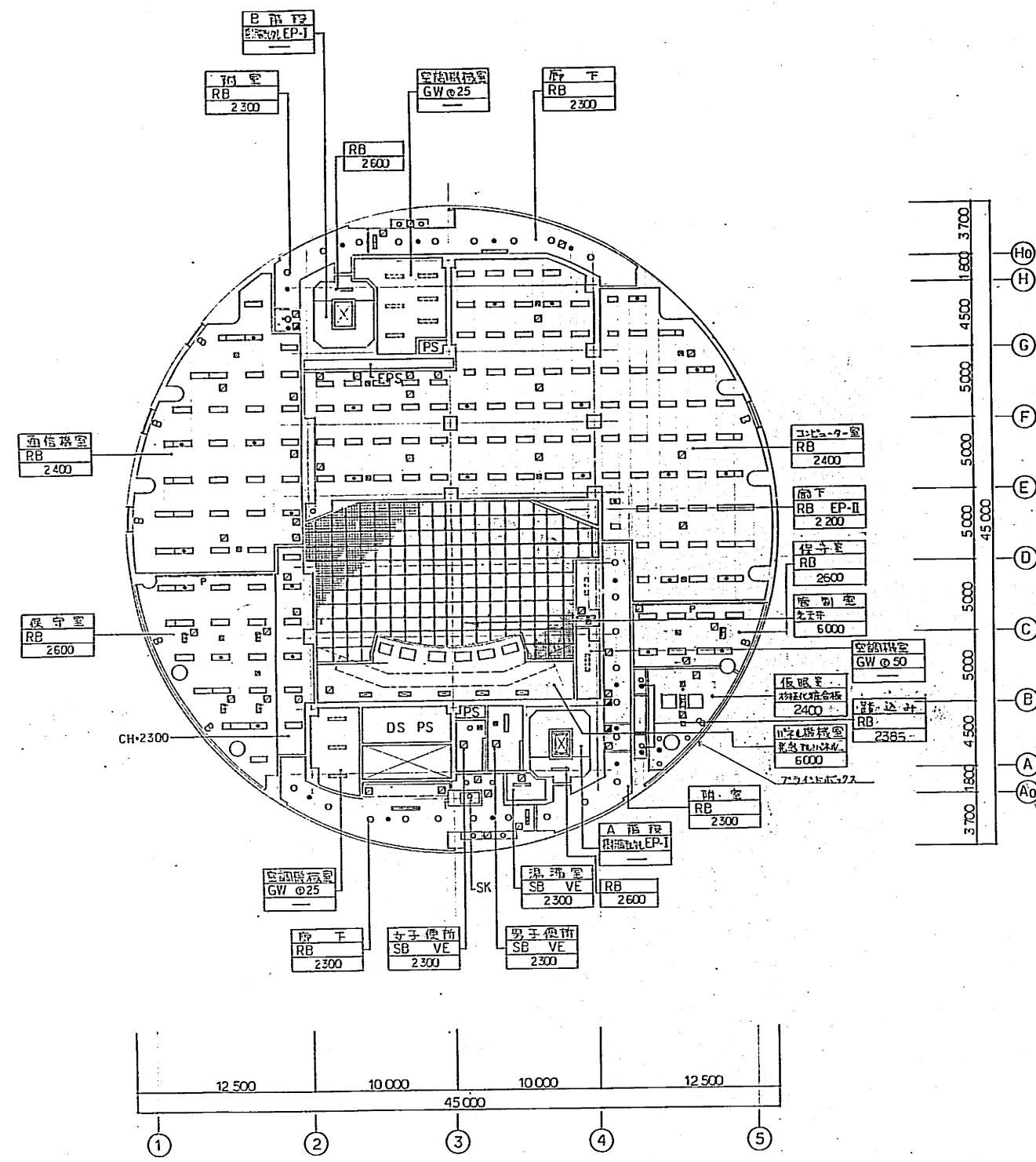


南北断面図

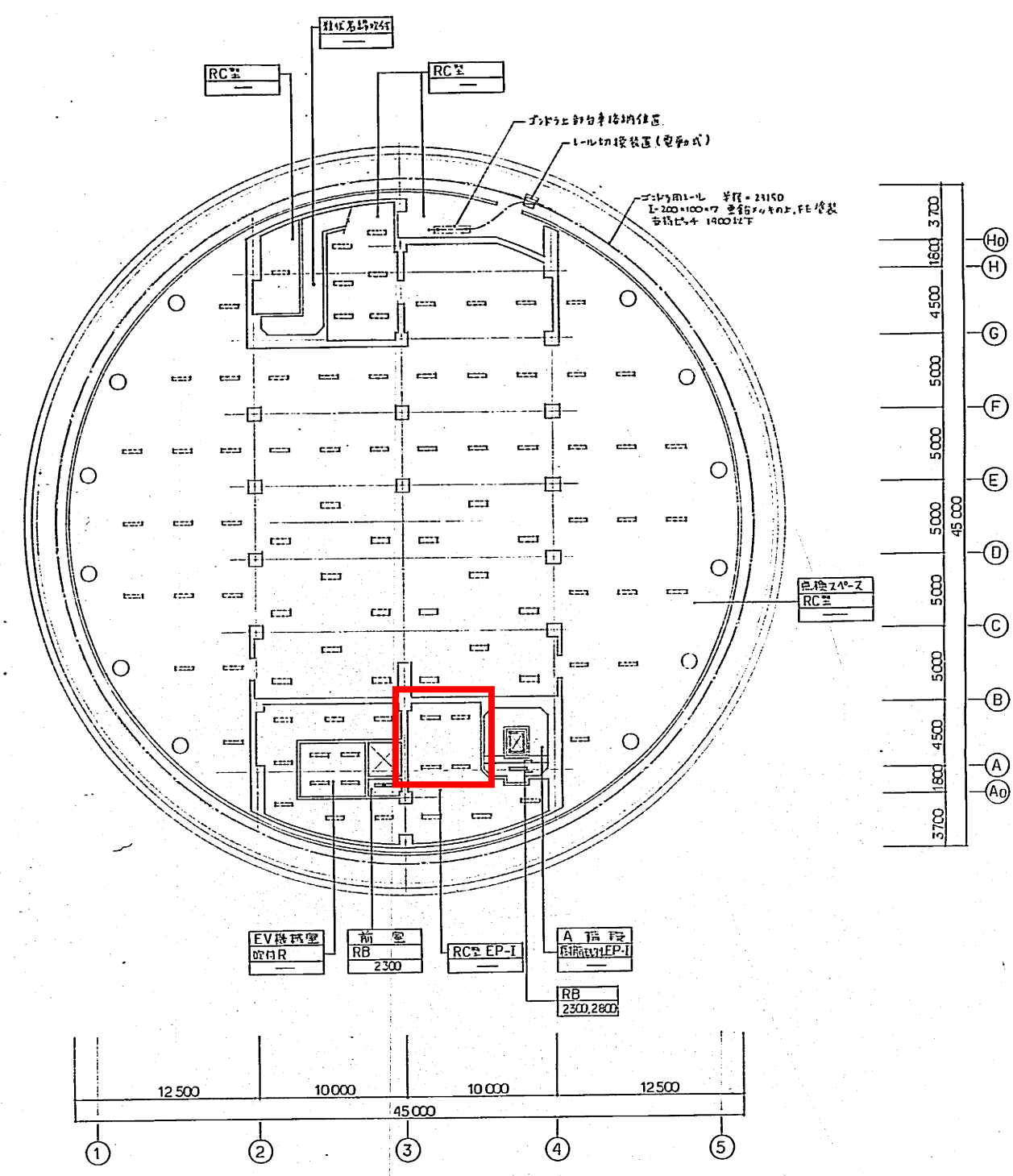
竣工図			
平成1年度	管理番号	図面番号	15
工事名	朝潮橋パーキングエリア及び管理施設新築工事		
路線名	大阪府道高速大坂東大塚線(大塚通称) 縮尺 1/200		
図面名	断面図		
施工者名	鉄建・大東建設共同企業体		
工期	自昭和63年3月2日~至平成2年3月31日		
竣工年月日	平成 2年 3月 31日		
阪神高速道路会社			

改訂	改訂年月日	改訂理由
△		
△		
△		

4 階天井伏図 1/200

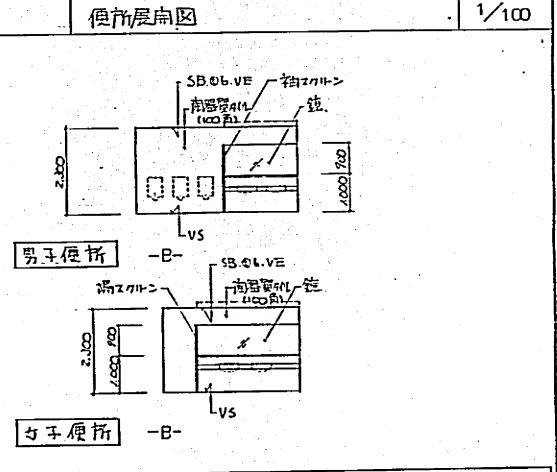
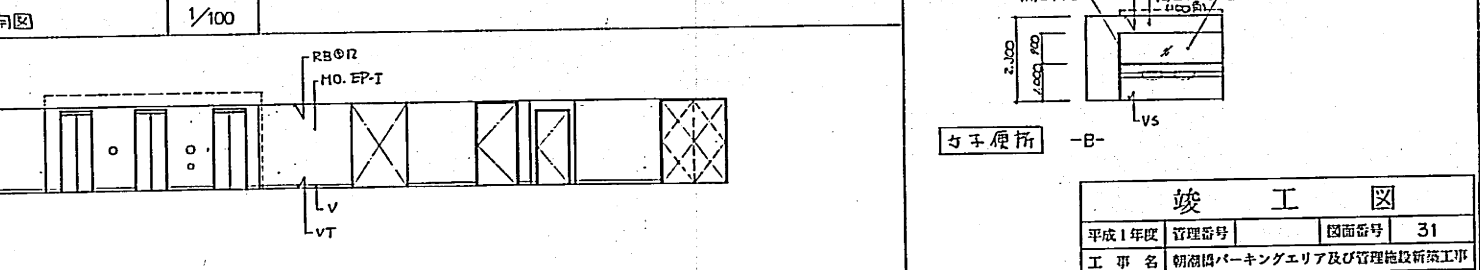
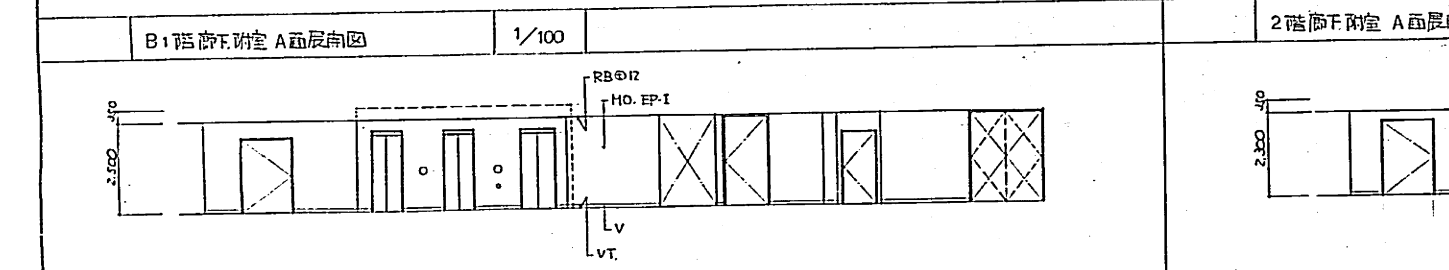
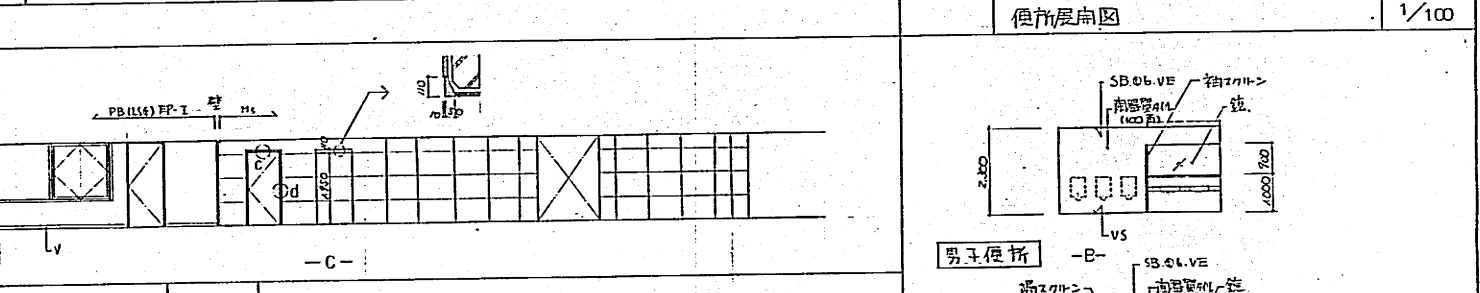
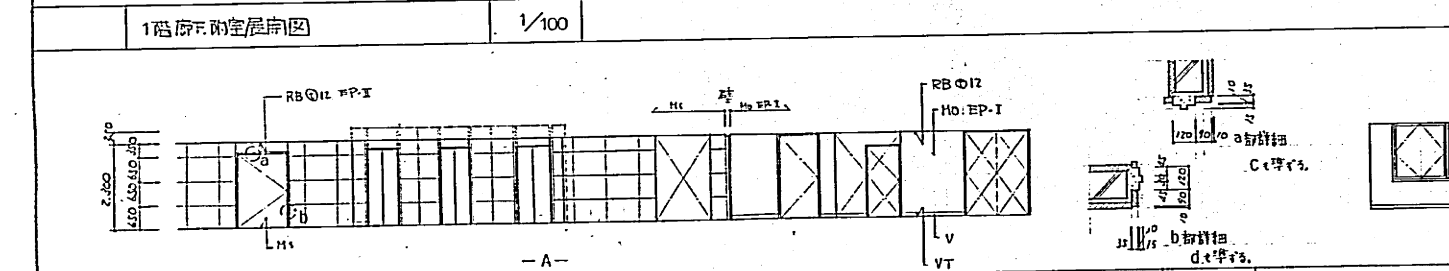
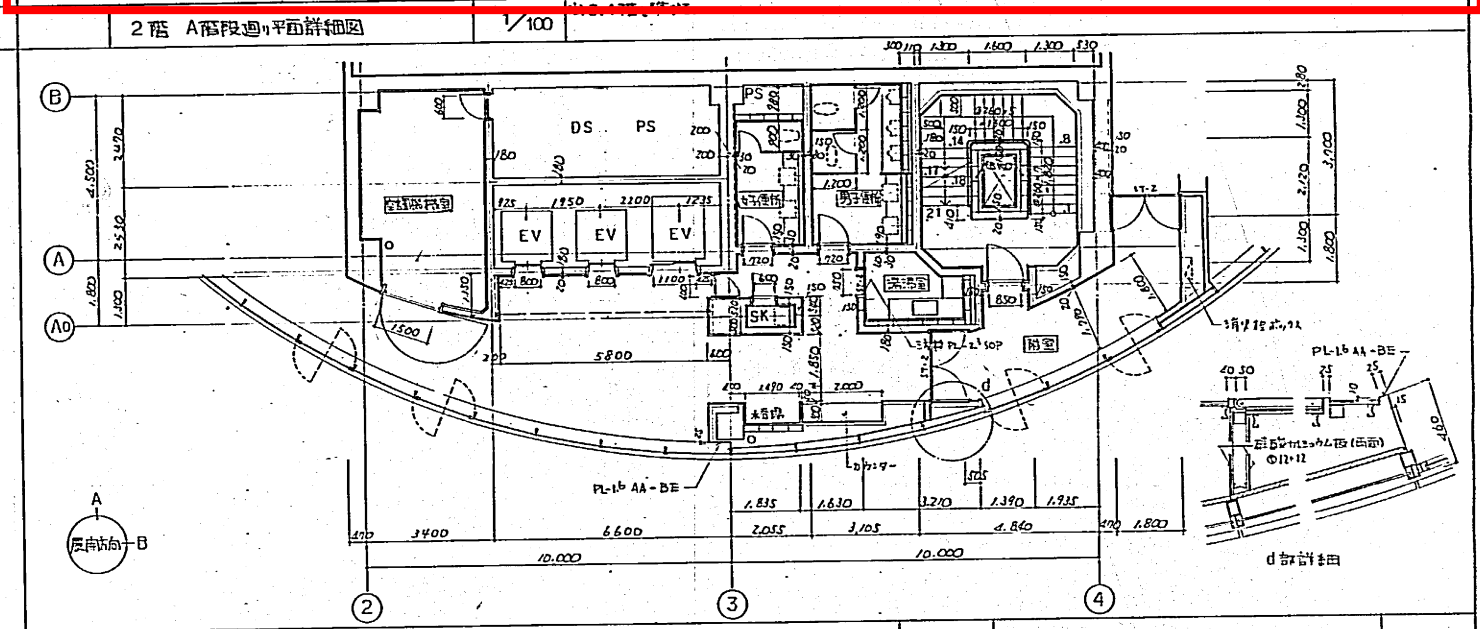
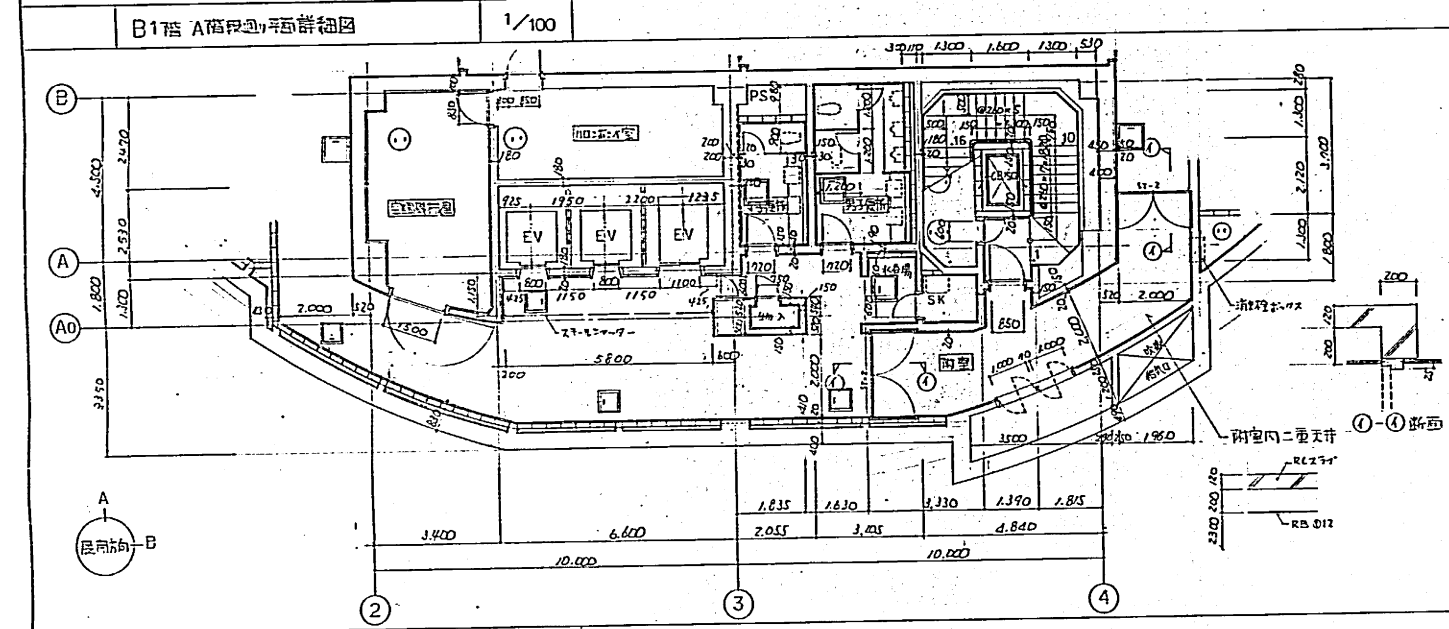
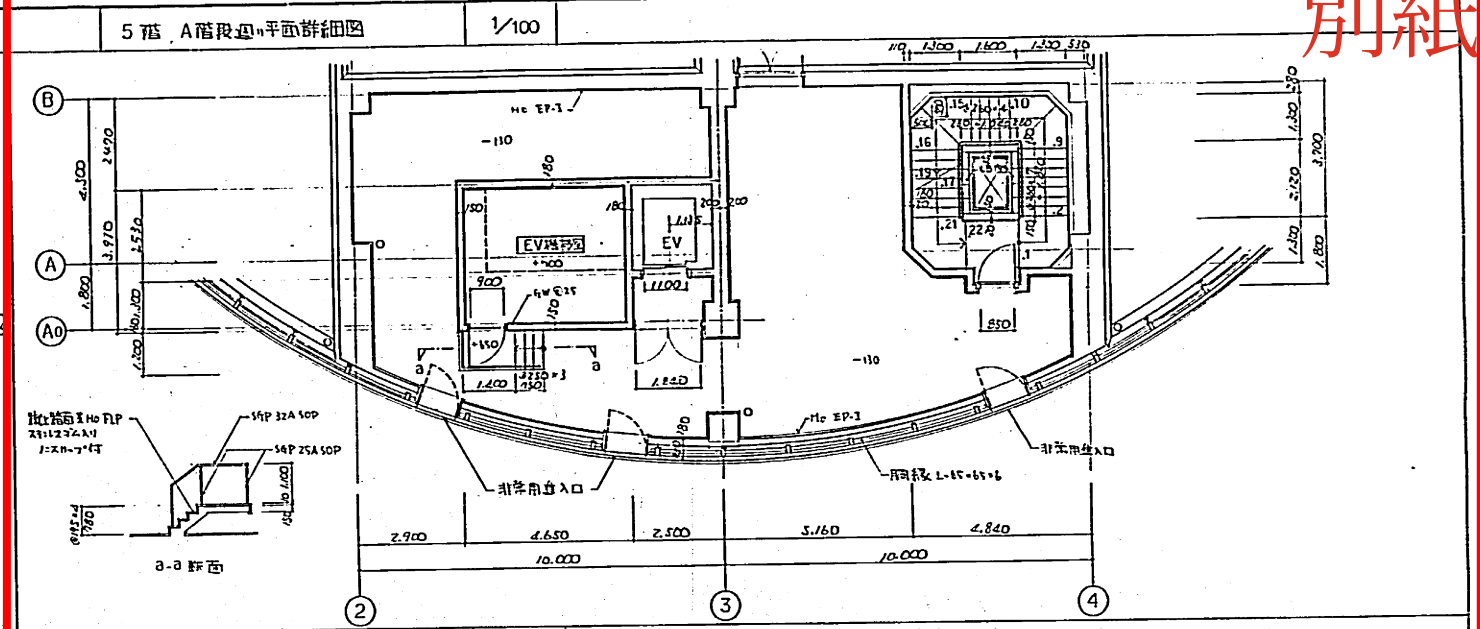
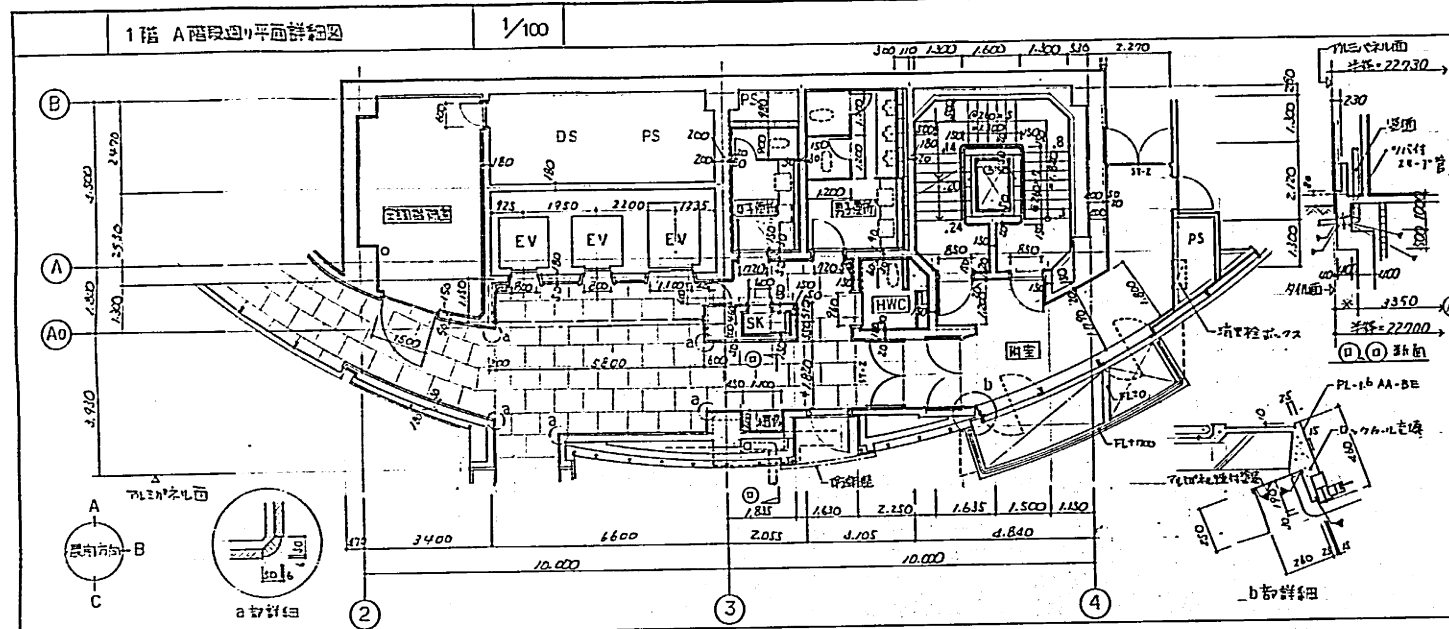


5 階天井伏図 1/200



竣工図			
平成1年度	管理番号	図面番号	26
工事名 朝潮橋パーキングエリア及び管理施設新築工事			
路線名 大阪府道第10号大阪東大田線(大田区) 縮尺 1/200			
図面名 4階,5階 天井伏図			
施工者名 扶建・大東建設共同企業体			
工期 自昭和63年3月2日~至平成2年3月31日			
竣工年月日 平成 2年 3月 31日			
阪神高速道路公団			

△		
△		
△		
改訂	改訂年月日	改訂理由



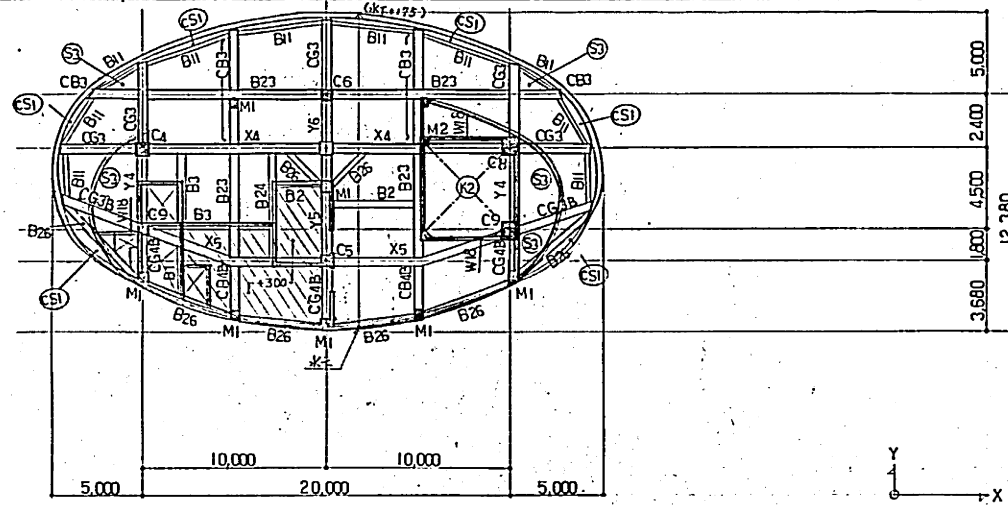
竣工図			
平成1年度	管理番号	図面番号	31
工事名	朝霧岡パーキングエリア及び管理施設新築工事		
路線名	大阪府道高速大坂東大原線(大原道路) 縮尺 1/100		
図面名	平面詳細図 NO.1		
施工者名	鉄道・大東建設共同企業体		
工期	昭和63年3月2日～平成2年3月31日		
竣工年月日	平成 2年 3月 31日		
阪神高速道路公団			

改訂	改訂年月日	改訂理由
△		
△		
△		

R階床梁伏図

1/200

1) 特設の床スラブコンクリート厚はRFL-140とす。 2) 鉄骨造梁は、耐火被覆とす。 3) 特設の床スラブコンクリート厚はPRFL-120とす。 4) 鉄骨造梁は、耐火被覆とす。

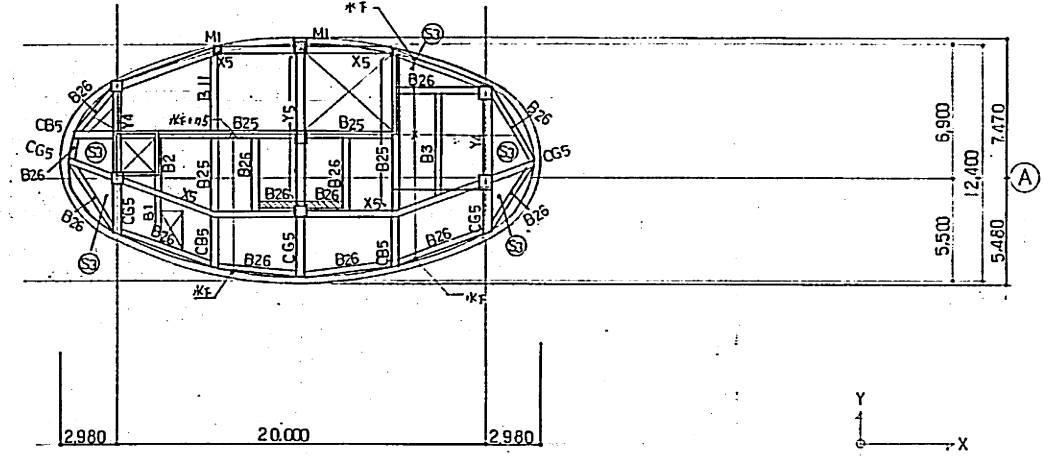


② ③ ④

PR階床梁伏図

1/200

1) 特設の床スラブコンクリート厚はPRFL-120とす。 2) 鉄骨造梁は、耐火被覆とす。

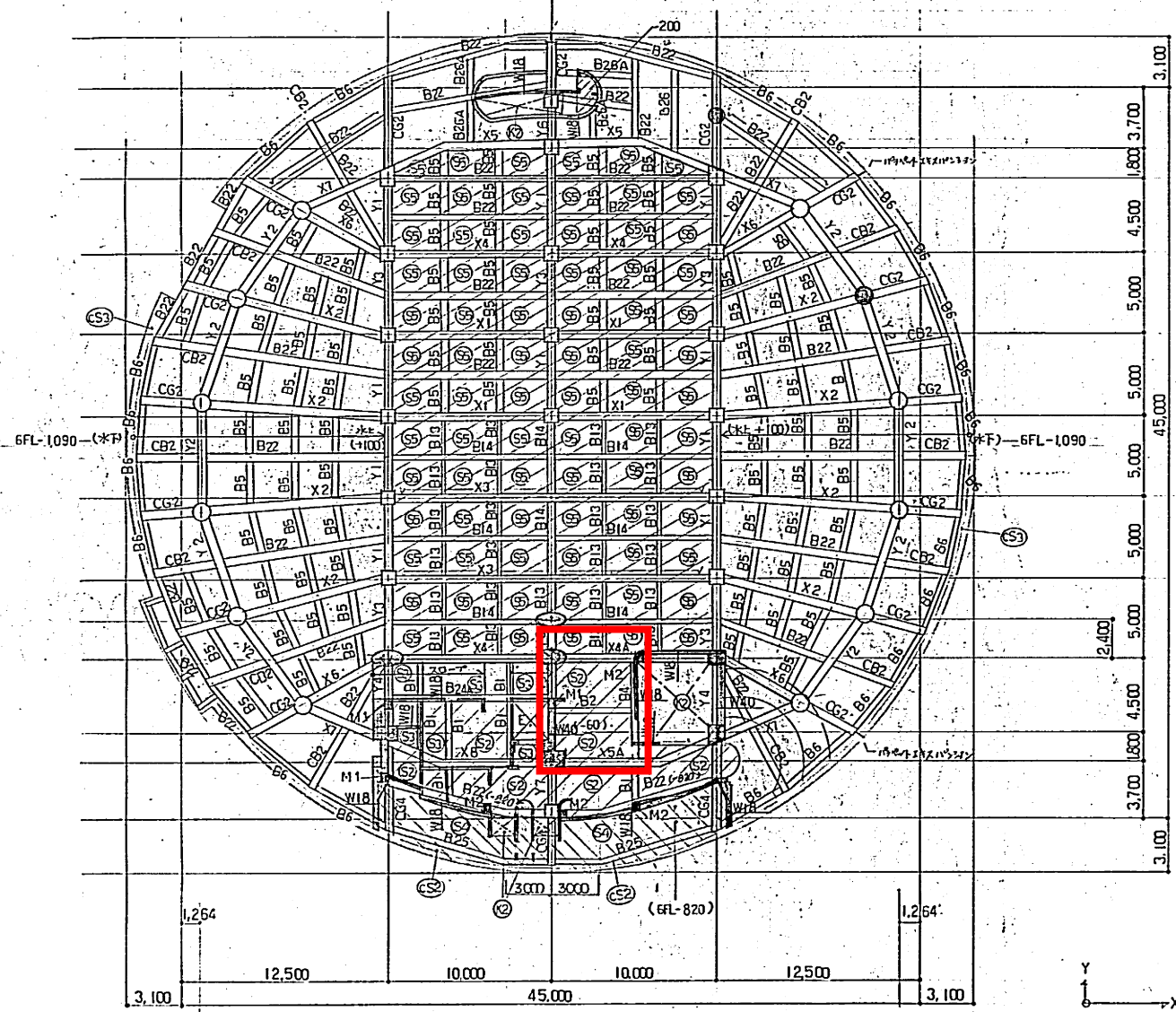


② ④

6階床梁伏図

1/200

1) 特設の床スラブコンクリート厚はRFL-140とす。 2) 鉄骨造梁は、耐火被覆とす。 3) 特設の床スラブコンクリート厚はPRFL-120とす。 4) 鉄骨造梁は、耐火被覆とす。

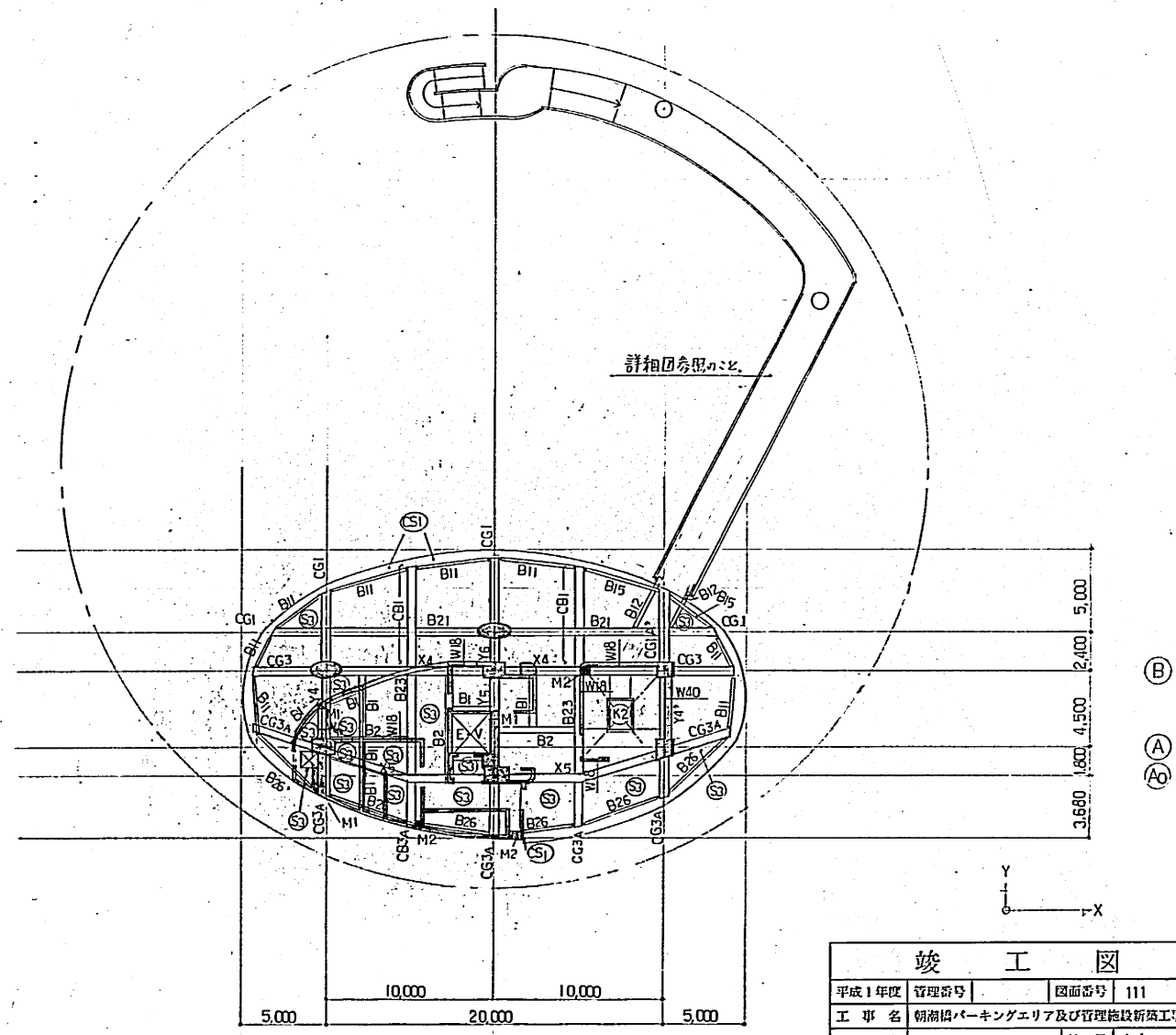


① ② ③ ④ ⑤

7階床梁伏図

1/200

1) 特設の床スラブコンクリート厚はRFL-80とす。 2) 特設の床スラブは、耐火被覆とす。



② ③ ④

竣工図		
平成1年度	管理番号	図面番号 111
工事名	朝潮橋パーキングエリア及び管理施設新築工事	
路線名	大阪府道高速大田東大田線(大田通線) 縮尺 1/200	
図面名	6~PR階床梁伏図	
施工者名	鉄建・大東建設共同企業体	
工期	昭和63年3月2日~至平成2年3月31日	
竣工年月日	平成 2年 3月 31日	
阪神高速道路公社		

改訂	改訂年月日	改訂理由
△		
△		

梁	B1		B2		B3		B4		B5		B6		符号	高さ	位置	短辺方向配筋 (圧力筋)			長辺方向配筋 (圧力筋)			
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央				A	部	B	A	部	B	
													(S1)	150	上	φ10, φ13@200	φ10@400	φ10@200	φ10@200	φ10@400	φ10@200	φ10@400
													(S2)	150	上	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ10, φ13@200	φ10@400	φ10@200	φ10@400
													(S3)	150	上	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200
													(S4)	150	上	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@150	φ13@300	φ13@150	φ13@150
													(S5)	230	上	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100
													(S6)	275	上	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@100
													(S7)	300	上	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200
													(S8)	300	下	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200
													(S9)	150	上	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ10@200	φ10@200	φ10@200	φ10@200
													(S10)	200-150	上	φ13@100	φ13@100	φ13@100	φ10@250	φ10@250	φ10@250	φ10@250
													(S11)	275-250	上	φ16@100	φ16@100	φ16@100	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200
													(S12)	400	上	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200	φ16@200
													(S13)	300	上	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200
													(S14)	250	上	φ13@150	φ13@150	φ13@150	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200
													(S15)	250	下	φ13@150	φ13@150	φ13@150	φ13@200	φ13@200	φ13@200	φ13@200
													(S16)	150	上	φ10@200			φ10@200			φ10@200

符号	壁厚	壁配筋		開口		挿入筋		備考
		たて筋	よこ筋	L.H ≤ 1,000	L.H > 1,000	たて筋	よこ筋	
W12	120		φ10@200 シヤトル			1-φ13	1-φ13	5本コンクリート配筋は、5本コンクリートに等しいと仮定する。
W15	150		φ10@200 シヤトル			2-φ13	1-φ13	
W18	180		φ10, φ13@200 シヤトル			2-φ13	2-φ13	
W25	250		φ13@200 シヤトル			2-φ16	2-φ16	
W30	300		φ16@200 シヤトル			2-φ19	2-φ19	
W40	400		φ16@200 シヤトル			2-φ19	2-φ19	
W20	200		φ13@200 シヤトル			2-φ16	2-φ16	

梁	B21	B22	B23	B24	B25	B26

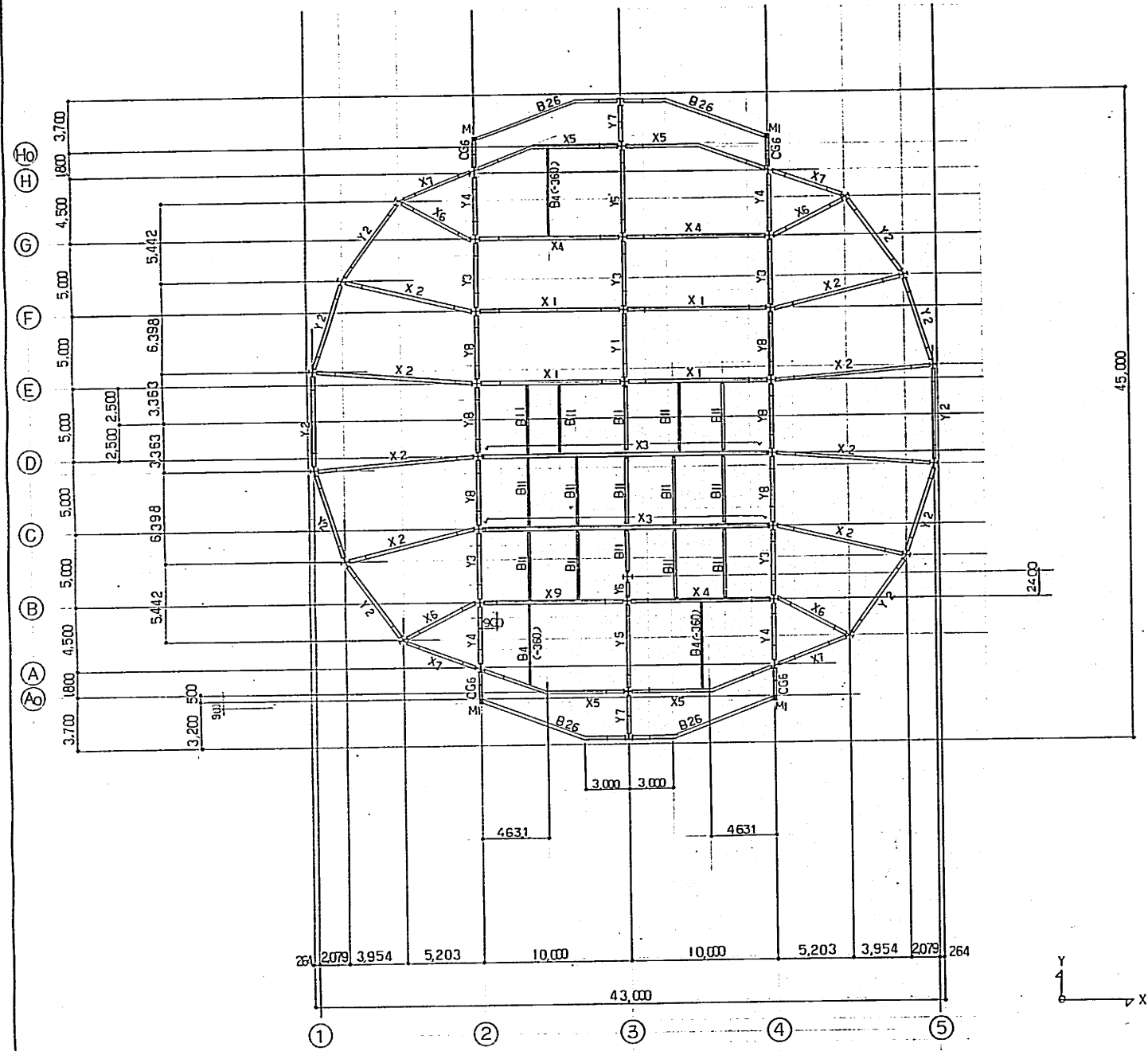
壁	壁厚	位置	たて方向配筋			よこ方向配筋		備考
			上部部	中央	下部部	端部	中央	
FW40	400	外 内	φ13, φ16@200	φ13, φ16@200	φ16, φ19@200	φ13 @ 200	φ13 @ 200	
FW45	450	外 内	φ16 @ 200	φ16 @ 200	φ16, φ19@200	φ16 @ 200	φ16 @ 200	
FW50	500	外 内	φ16 @ 200	φ16, φ19@200	φ19 @ 200	φ16 @ 200	φ16 @ 200	

竣工図			
平成1年度	管理番号	図面番号	120
工 事 名	朝霧橋パーキングエリア及び管理施設新築工事		
筋 線 名	大阪府道高速大坂東大坂線(大阪府道) 幅尺 1/50		
図 面 名	小梁、床、壁リスト		
施工者名	鉄道・大東建設共同企業体		
工 期	昭和63年3月2日~平成2年3月31日		
竣工年月日	平成 2年 3月 31日		
阪神高速道路公団			

5階鉄骨梁伏図

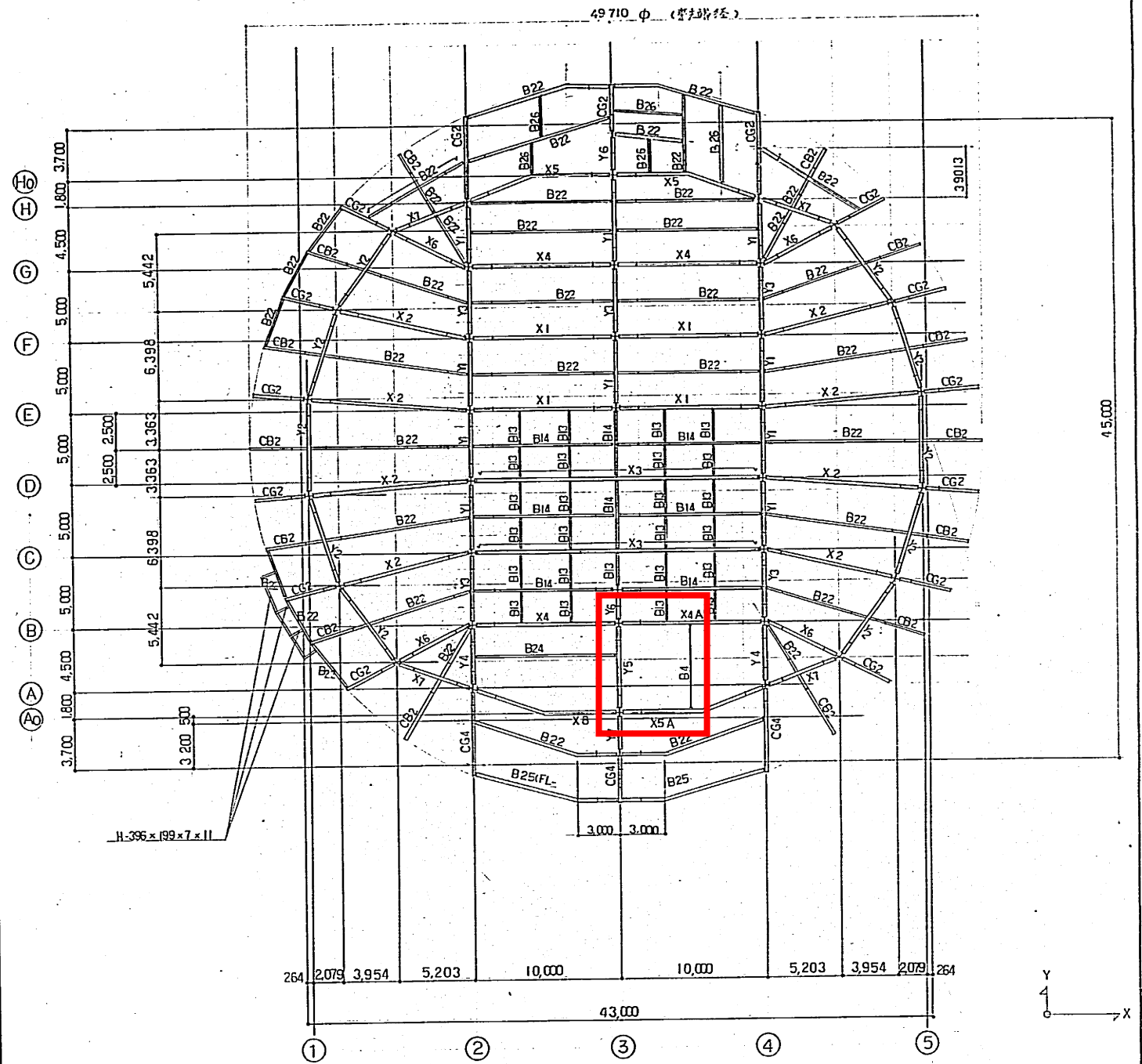
1/200

1) 1-1階鉄骨梁伏図(FL-B10)と1階鉄骨梁伏図(FL-B10)との関係を示す。2-2階鉄骨梁伏図(FL-B10)と1階鉄骨梁伏図(FL-B10)との関係を示す。



6階鉄骨梁伏図

1/200



竣工図		
平成1年度	管理番号	図面番号 125
工事名	朝霧橋パーキングエリア及び管理施設新築工事	
路線名	大阪府道高速大東東大田線(大東線)	
図面名	5.6階鉄骨梁伏図	
施工者名	鉄建・大東建設共同企業体	
工期	自昭和63年3月2日~至平成2年3月31日	
竣工年月日	平成 2年 3月 31日	
阪神高速道路公団		

△		
△		
△		
△		
改訂	改訂年月日	改訂理由

設計書 内訳書-15 軽量鉄骨壁開口部補強

NO	名称	規格	単位	員数
	軽量鉄骨壁 開口部補強		式	1.00000
01	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2350mm程度	か所	1.00000
02	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 1655×2200mm程度	か所	1.00000
03	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 640×2140mm程度	か所	2.00000
04	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 1021×2600mm程度	か所	1.00000
05	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 1400×2100mm程度	か所	2.00000
06	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 1975×2200mm程度	か所	2.00000
07	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 2400×2100mm程度	か所	1.00000

設計書 内訳書-16 軽量鉄骨天井開口部補強

NO	名称	規格	単位	員数
	軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) ホ-ト等切込み共	式	1.00000
01	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 450×450mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	4.00000
02	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 600×600mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	2.00000
03	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 700×1070mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
04	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 700×1000mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
05	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 1000×1000mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	2.00000
06	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 700×1285mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
07	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 390×390mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	2.00000
08	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 310×310mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	5.00000
09	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 300×300mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	10.00000
10	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 250×250mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
11	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 200×200mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
12	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 240×1250mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
13	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 200×200mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	35.00000
14	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 150×150mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	16.00000
15	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 100×100mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	10.00000

設計書 内訳書-26 軽量鉄骨壁開口部補強

NO	名称	規格	単位	員数
	軽量鉄骨壁 開口部補強		式	1.00000
01	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 1547×2240mm程度	か所	1.00000
02	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2400mm程度	か所	4.00000

設計書 内訳書-26 軽量鉄骨天井開口部補強

NO	名称	規格	単位	員数
	軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) ホ-ト等切込み共	式	1.00000
01	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 450×450mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	4.00000
02	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 600×600mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	2.00000
03	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 1000×1000mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
04	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 950×950mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
05	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 310×310mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
06	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 200×200mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	1.00000
07	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 200×200mm程度 ホ-ト等切込み共	か所	3.00000